

## LAN リベラメンテの導入(15) —iPhone 6 plus からのメインシステム入力—

### 1. はじめに

[前報\(14\)](#)までの iPhone 6 plus の [Prime Music](#) の試聴では、ヘッドフォンないしはイヤフォンによる試聴でしたが、今回はイヤフォン端子から micro iDSD に入力して FAL C90EXW のメインシステムで聴いてみることにしました。

### 2. LAN リベラメンテの試聴方法

自宅では、LAN リベラメンテを CTU と無線ルーターの間と光モデムと CTU の間の両方に使用し、Phone 6 plus を WiFi 設定にし、Prime Music のライブラリーの中からクラシック曲を選んで試聴を行いました。

FAL C90EXW のメインシステムで聴くために、Phone 6 plus のイヤフォン端子からありあわせのミニジャックケーブルで micro iDSD に入力します。そして、まず、最初に Phone 6 plus のイヤフォン端子と micro iDSD のイヤフォン端子の音を比較します。さらに micro iDSD 入力の音をスピーカーから出して聴いていきますが、対象として Windows 8.1 の PC から micro iDSD への USB 入力の音と比較します。



### 3. LAN リベラメンテの試聴結果

Phone 6 plus のイヤフォン端子からの音と micro iDSD のイヤフォン端子からの音を比べると、前者の方が良く、ディテールの再現や倍音の伸び、音場感で優っています。つまり Phone 6 plus のイヤフォン端子からミニジャックケーブルで micro iDSD に入力し、micro iDSD のヘッドフォンアンプを通るまでの間に劣化しているものと言え、それだけ Phone 6 plus のヘッドフォンアンプの性能が良いことが分かります。

以上から、micro iDSD のミニジャック端子の入力は期待できないかと思われましたが、意外にも PC からの USB 入力の音に比べて、それほど遜色はなく、若干音場感が後退し、繊細感が低下する程度で随分と健闘しています。

Phone 6 plus も PC も LAN リベラメンテを通過した WiFi からの信号ですので、そこまでは同等であり、LAN リベラメンテの効果が、このような比較で分かりました。

#### 4. まとめ

Phone 6 plus も PC も LAN リベラメンテを通過した WiFi からの信号ですので、LAN リベラメンテの効果が現れているものと言えます。

以上